

帝国ホテルタワー オフィス

THE IMPERIAL HOTEL TOWER OFFICES

東京都千代田区 TOKYO Metropolitan

05

近代史の一端を担ってきた“日本の迎賓館”

帝国ホテルは1890(明治23)年、立地に優れた日比谷に誕生、“日本の迎賓館”として海外の賓客を数多く迎え、近代日本の歴史の一端を担ってきました。この“最高のおもてなし”の姿勢は、1983年に日本初のホテルと商業施設の複合ビルとして竣工したタワー館のオフィス部分でも変わることなく、このほどリニューアルされたエレベーターも、帝国ホテルならではの格調高い意匠で統一されています。



乗用24人乗りエレベーター・かご室天井(リニューアル後)

リニューアル前



乗用24人乗りエレベーター・かご室天井



乗用24人乗りエレベーター・11階ホール



建物外観



のりばボタン
(リニューアル後)

リニューアル前



のりばボタン

仕様

物件名	帝国ホテルタワー オフィス		
所在地	東京都千代田区内幸町1-1-1		
施主	株式会社帝国ホテル		
機種/台数	形式	速度	台数
●エレベーター	乗用24人乗り	240m/分	3台
	乗用24人乗り	150m/分	4台
	乗用20人乗り	240m/分	2台

乗用24人乗りエレベーター仕様

B1、1階のりば	三方枠	既設三方枠(ステンレス製鏡面仕上げ)
	幕板	既設幕板(ステンレス製鏡面エッチング仕上げ)
	のりば戸	既設のりば戸(ステンレス製鏡面エッチング仕上げ)

2～18階のりば	三方枠	既設三方枠(化粧枠仕上げ(建築工事))
	幕板	既設幕板(化粧枠仕上げ(建築工事))
	のりば戸	既設のりば戸(鋼板製化粧シート貼り仕上げ)

かご室	側板	鋼板製不燃木貼り仕上げ、カラーステンレス製バイブレーション仕上げ(目地:カラーステンレス製鏡面仕上げ)
	かご戸	鋼板製不燃木貼り仕上げ(目地:カラーステンレス製鏡面仕上げ)
	幕板	カラーステンレス製バイブレーション仕上げ
	照明	既設間接照明(LED照明にリニューアル)



乗用24人乗りエレベーター・1階ホール
(従来ののりば戸と三方枠を生かしたりリニューアル)